

デルマピノイル

リポキシゲナーゼ活性抑制による抗炎症効果

【特長】 松の実のみに存在するピノレン酸が豊富
 高度な精製工程により“植物油”のにおいを低減
 皮膚保護効果のあるエコサート認定植物油

【コンセプト】

食生活の変化により、アレルギーやそれに伴う炎症など、現代人の肌はより敏感になってきています。炎症を引き起こす代謝メカニズムに注目し、研究した結果、炎症メディエーターの生成抑制(抗炎症)に、松の一種である五葉松の種子から抽出した油に効果があることがわかりました。

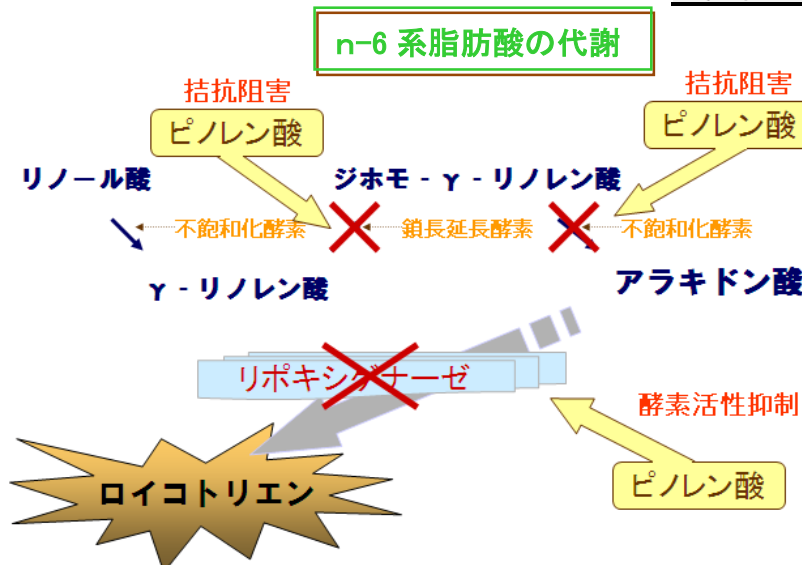


古来、松は長寿や節操を象徴するものとして尊ばれてきました。また、五葉松種子は中国や韓国では薬膳素材として今も日常的に食されており、不老長寿、滋養強壮効果があると言われています。

デルマピノイルには、松の種子にのみ含まれる特異な不飽和脂肪酸ピノレン酸が豊富に含まれています。このピノレン酸にはアレルギー抑制効果や、かゆみ抑制効果があると言われています。

脂肪酸	組成(%)
パルミチン酸	4.7
ステアリン酸	2.2
オレイン酸	26.1
リノール酸	46.2
ピノレン酸	14.8
リノレン酸	0.2
アラキジン酸	0.3
エイコセン酸	1.2
エイコサジエン酸	0.7
その他	3.6

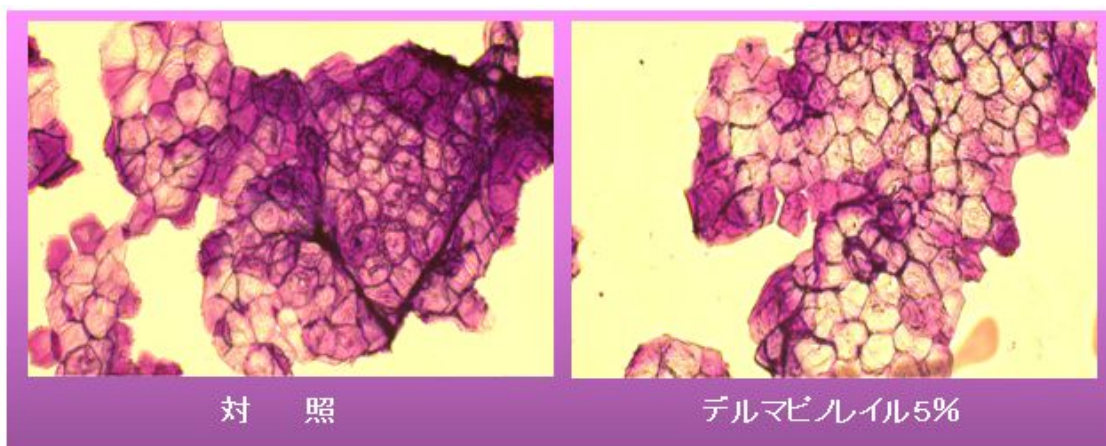
アラキドン酸カスケードによる炎症モデル



【効果・効能】

①皮膚保護

界面活性剤の刺激から皮膚を保護する効果をストリップテストにより評価した結果、デルマピノレイルを5%添加した場合に対照と比べ刺激による重層剥離が抑えられ、染色性の亢進も抑制されました。



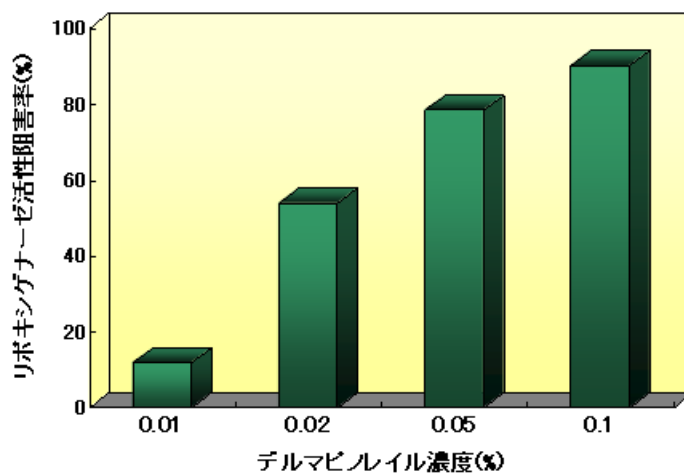
デルマピノレイルは皮膚に対する刺激を軽減し、健全な角質の剥離を防ぐことにより、くすみ(凹凸)のない肌の維持できます。

②リポキシナーゼ活性阻害

濃度依存的にリポキシゲナーゼ活性を阻害することが確認されました。



炎症メディエーターの抑制機能により、炎症抑制効果が期待できます



【商品情報】

商品名:デルマピノレイル

表示名称:ゴヨウマツ種子油

製造元:片倉チッカリン株式会社